

2025年度 島本音楽協会にご入会ください

- ◇島本音楽協会は1978年（昭和53年）4月に島本町社会教育関係団体の認可を受け、「島本町の音楽文化の向上をめざし、音楽あふれる町づくり」を目的に発足、今年47年目を迎えます。今日まで201回の定期公演や多くの後援等を実施。大阪府地域文化奨励賞や島本町長賞を受賞しました。
- ◇創立30周年（2008年）記念事業では創作オペラ「秀とカップパの笛」公演、創立35周年（2013年）記念に「能勢人形浄瑠璃鹿角座」公演を実施。2015年には町制75周年を記念し「歌劇ヘンゼルとグレーテル」を上演し、いずれも大きな反響をいただきました。
- 2018年度には創立40周年記念祭として「創立40周年メモリアルコンサート」「祝祭コンサート／オペラ座の怪人」「40周年のあゆみ／発刊」など大きな企画を実施しました。
- ◇2020年から2022年までのコロナ禍の3年間は、活動の停止、縮小を余儀なくされましたが、2023年度～2024年度はコロナ禍前と同様にコンサートを開催し、多くの方に喜んでいただきました。
- ◇今年度も素晴らしい演奏家をお迎えし、多様な四つのコンサートで良質の音楽をお届けしますので、ぜひご入会下さいませようお願い致します。
- ◇島本音楽協会の正会員、賛助会員に入会された方は、すべてのコンサートに参加できます。
- 「島本音楽協会の会員」は次の三種類があります。
- (1) 正会員（年間会費 3,000円）
 - (2) 賛助会員（年間会費10,000円）
 - (3) 当日会員（例会ごとに定める）
- ◇各会員の申し込みは、
水無瀬駅前「長谷川書店」、広瀬1丁目「小林酒店」、
事務局（mail: shimamoto-onkyou@outlook.jp）、役員にて受付しています。



島本音楽協会メールのQRコードです。



島本音楽協会の公式LINEアカウントです。友達登録をお願いします。

◇◇◇ 島本音楽協会会則 ◇◇◇

- 第1条 本会は島本音楽協会と称し、事務所を会長宅におく。
- 第2条 本会は島本町の音楽文化の向上をめざし、音楽あふれる町づくりを目的とする。
- 第3条 本会は本会の目的に賛同する島本町住民、町在職者等をもって、次のように組織する。
- ◇正会員 ◇賛助会員 ◇当日会員
- 第4条 本会は目的達成のため次のことを行う。
- (1) 音楽会
 - (2) 各種講座
 - (3) 音楽サークル助成
 - (4) 島本における伝承音楽の発掘
 - (5) 子どもらの音楽による組織化
 - (6) 町文化祭への参加
 - (7) その他
- 第5条 本会に次の役員をおく。
- (1) 顧問をおくことができる。
 - (2) 会長 1名
 - (3) 副会長 若干名
 - (4) 事務長 1名
 - (5) 会計 1名
 - (6) 運営委員 若干名

- 第6条 第5条の役員によって役員会を行い、総会に次ぐ決定機関とする。
- 第7条 本会の会計を監査するため、会計監査を2名おく。
- 第8条 本会の会費は次のように定める。
- ◇正会員（年間） 3,000円
 - 但し、当日会員費が2,000円を超える会費設定時はその差額分を適時に補填・精算する。
 - ◇賛助会員（年間） 10,000円
 - ◇当日会員（参加時） 例会毎
- 第9条 総会は、年1回以上開催する。
- 第10条 役員、会計監査は運営委員会の推薦にもとづき、総会で承認をうける。任期は1年間とする。
- 第11条 本会会則改正は、運営委員会において立案し、総会において承認をうける。

お問い合わせは・・・島本音楽協会事務局
E-mail shimamoto-onkyou@outlook.jp
URL <https://www.shimamoto-onkyo.com>

2025年度 会員募集のご案内



島本音楽協会

第202回コンサート

松永昌子 ピアノで綴る旅シリーズ
～ウィーン シューベルト～
2025年5月11日（日）午後2時 ケリヤホール

第203回コンサート

第27回 島本合唱フェスティバル
2025年7月20日（日）午後1時30分 ケリヤホール

第204回コンサート

徳田恵美 津軽三味線リサイタル
2025年9月28日（日）午後2時 ケリヤホール

第205回コンサート

ザザ・ゴグア ヴィオラリサイタル
2025年11月22日（土）午後2時 ケリヤホール

島本音楽協会 2025年度コンサートのご案内

第202回コンサート

松永昌子 ～ウィーン シューベルト～

2025年 5月11日 (日) 午後2時開演

ふれあいセンター ケリヤホール

当日会員券 一般 2,000円、高校生以下 500円

正会員・賛助会員は会員証提示

ピアノで綴る旅シリーズ

ピアノ松永昌子が生まれ育ち、音楽人生を紡いできた島本町への恩返しの気持ちを込め、2014年から地元でシリーズ企画を始めました。

Part I 「ヨーロッパ一周」 Part II 「ウィーン～モーツァルト、ベートーヴェンを中心に」 Part III 「ポーランド～ショパン」 Part IV 「クララの愛の形～シューマン、ブラームス」 Part V 「ドイツ3大B～バッハ、ベートーヴェン、ブラームス」 Part VI 「フランス～ドビュシー、ラヴェルを中心に」 Part VII 「世界一周」 Part VIII 「ドイツ～ベートーベン」と今回でPart IXになります。

(シューベルト・プログラム)

即興曲 D.899 op.90 第3・4番

幻想曲「さすらい人」 D.760 op.15

歌曲「糸を紡ぐグレートヒエン」「シルヴィアに」他

(メゾソプラノ 藤井博子)

ヴァイオリンソナタ第4番 D.574 op. post.159

(ヴァイオリン 村瀬理子)

松永昌子/ピアノ



島本町生まれ。島本一小、島本一中、春日丘高校を経て、大阪音楽大学ピアノ科卒業。同大学院修了。梅本俊和、故小柳芳子の各氏に師事。NHK-FM、FM大阪や卒業演奏会、東京読売新人演奏会に出演。厚生年金会館中ホールでの協奏曲リサイタルを開催。いずみホール、高槻現代劇場中ホールなどで定期的にソロ・リサイタルを開催。大阪フィル、関西フィル、オペラハウス管弦楽団などオーケストラとの協演も多い。室内楽や伴奏でも関西を中心に活動を展開している。最近では、地元で『松永昌子ピアノで綴る旅シリーズ』企画を展開し、大きな反響を得ている。昨春まで、大阪音楽大学講師として教鞭をとる。現在、日本ピアノ教育連盟、まほろば21世紀創作歌曲の会、各会員。

藤井博子/メゾソプラノ



京都女子大学教育学部音楽教育学専攻卒業。榎本八重子、アグネス・グロスマン、故林達次、故桑田倫子の各氏に師事。これまでにリサイタルはじめ、島本音楽協会、歴史資料館のコンサートなどに多数出演。島本音楽協会40周年記念祝祭コンサート「オペラ座の怪人」をプロデュースし好評を博す。現在なでしこ会主宰、ゆりの花コーラス指導、指揮。山崎キングダーコープ指導。京都グヴァントハウス合唱団団員。

村瀬理子/ヴァイオリン



旧京都市立堀川高等学校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部卒業。旧西ドイツ国立ゲルツブルク音楽大学で学ぶ。旧アンサンブル・アート・オブ・フーガのコンサートマスター、京都新祝祭管弦楽団のコンサートマスター、京都市立京都堀川音楽高等学校、滋賀県立石山高等学校音楽科の非常勤講師を経て、現在、神戸女学院大学音楽学部非常勤講師、教え子を中心として結成されたフォーノ・リッコ・アンサンブル京都を主宰している。

第203回コンサート

第27回「島本合唱フェスティバル」

2025年7月20日 (日) 午後1時30分開演

ふれあいセンター ケリヤホール

入場無料

～ 8つの合唱団が参加する楽しい合唱フェスティバル ～

島本混声合唱団 / ゆりの花コーラス / コールあんだんて /

ピアチェーレ / 女声合唱団JyoJyo /

金光大阪中学校高等学校育友会コーラス /

大阪青凌中学校高等学校保護者会コーラス部プリランテ /

島本ジュニアコーラス くすのキッズ

第204回コンサート

徳田恵美 津軽三味線リサイタル

2025年9月28日 (日) 午後2時開演

ふれあいセンター ケリヤホール

当日会員券 一般 2,000円、高校生以下 500円

正会員・賛助会員は会員証提示

(プログラム)

津軽あいや節 津軽よされ節 津軽じょんがら節 他

徳田恵美/津軽三味線



高槻市出身、島本町在住。2002年より津軽三味線を始める。本場青森へ行く等をして、本格的に津軽三味線を勉強する。2007年から全国大会に出場し、数々の大会で入賞するなどの成績をおさめる。現在の活動は、学校公演、祝賀会、記念パーティ、敬老会、生カラオケ大会のバックミュージシャンとの共演、夏祭り等、大阪府、京都、滋賀県を中心に精力的に活動中。2024年12月 狩人の加藤高道さんのディナーショー出演し共演。

【主な受賞履歴】2012年 青森県黒石市 第一回本場津軽民謡全国大会 津軽三味線部門 初代チャンピオン(優勝)。第1回津軽三味線津軽民謡全国大会～日本の真ん中フェスティバルinびわ湖(滋賀県)一般女子の部 優勝。第12回全国津軽三味線コンクール大阪大会 一般女性の部 準優勝

西村孝樹/津軽三味線



民族音楽演奏団体「音楽工房」に抜擢以来、全国的な演奏活動を展開。

- ・2016. 全国津軽三味線大阪大会 一般の部 優勝
 - ・2018. 全国津軽三味線倉敷大会 日本一部門 4位入賞
 - ・2021. 津軽三味線世界大会 団体の部 木乃下流として 優勝
 - ・2023. 津軽三味線滋賀大会 唄付け抽選曲部門4位入賞
- 【出演歴】・中村美津子 コンサート『オープニング演奏』
・NHK 新BS日本のうた ・細川たかしの伴奏 等

はたこうじ/津軽三味線



京都市伏見出身。Blues、Irish 音楽と伏見の酒をこよなく愛する津軽三味線奏者。バンドでのエレキギター、アコースティックギター弾語りを経た後、津軽三味線に転向。 藤元辰也師に師事。2010年より演奏活動開始。京都を中心に様々な寺社仏閣、イベント、酒場などで活動中。伝統的な津軽民謡のほか、得意とするアイルランド民謡の津軽三味線アレンジは、思わず踊りたくなるノリのよさです。

第205回コンサート

ザザ・ゴグア ヴィオラリサイタル

2025年11月22日 (土) 午後2時開演

ふれあいセンター ケリヤホール

当日会員券 一般 2,500円、高校生以下 500円

賛助会員は会員証提示

正会員は500円(当日会員費と2,000円の差額補填費:会則第8条による)

(プログラム)

バッハ「無伴奏チェロ組曲(ヴィオラ版)」

シューマン「アダージョとアレグロ」

アザラシヴィリ やツインツァゼ等によるジョージアの名曲

ザザ・ゴグア/ヴィオラ



ジョージアの首都トビリシ出身。国立トビリシ音楽院卒業後、モスクワ音楽院大学院にて世界的ヴィオラ奏者であるユーリバシシュメットに師事。1990年よりグルジア国立室内管弦楽団、1993年トビリシ交響楽団の首席ヴィオラ奏者として活動する傍ら国立芸術アカデミーにて指導を行う。1995年にはドイツインゴルシュタット室内管弦楽団の首席ヴィオラ奏者に就任。1996年9月大阪シンフォニー交響楽団の首席奏者として来日。アンサンブル金沢客演ヴィオラ首席奏者を経て現在アンサンブル神戸首席奏者を務めている。録音では「Zaza Gogua Viola Album」「ジョージアと日本のかけ橋」をリリース。また、ギターと歌の弾き語りによる「グルジアの夜」「我がトビリシよ」などのフォークソングによるCDもリリース、またテレビ番組で歌うなど幅広い音楽活動を行っている。

佐藤悦子/ピアノ



武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。元名古屋音楽学校講師。ザザ・ゴグア氏とは2008年よりジョージア大使館イベント等数多く共演し、2017年 CD「ジョージアと日本のかけ橋」をリリース。2009年、2010年、2013年ドイツシュツットガルト、ムジークシュレでの講習に参加。宇都宮淑子、徳川愛子、田中路恵、井沢利の各氏に師事。日本ピアノ教育連盟会員。大阪青凌「プリランテ」指揮者。